

平成25年度6月補正予算(案) 事業一覧

(単位:千円)

部局等名		事業名	補正予算事業の概要	補正予算額
1	総合政策部	副知事人件費等	副知事が1名増となったことに伴う人件費、公用車運転業務委託等に要する経費を措置する。	20,888
2		消費者行政活性化基金事業	消費者行政の取組を充実・強化するため、県・市町村における相談窓口の機能強化や消費者啓発の充実を図る。	58,051
3	福祉保健部	生活保護電算システム運営事業	国の生活扶助基準の見直し(平成25年8月以降)に伴う生活保護電算システムの改修を行う。	6,000
4		障がい福祉サービス事業所施設整備事業	災害時における障がい者等の避難場所を確保するため、障害福祉サービス事業所に避難スペースを整備する。	26,700
5		社会福祉施設耐震化等事業	社会福祉施設の安全・安心を確保するため、施設の耐震化及びスプリンクラーの整備を行う。	370,031
6		㊦保育士等処遇改善臨時特例事業	保育士確保のため、保育士の処遇改善に要する費用を私立保育所に交付する。	682,960
7		㊦子育て支援対策推進事業	地域における子育て支援の充実のため、一時預かり、へき地保育、地域子育て支援拠点施設、ファミリー・サポート・センターの活動を支援する。	241,886
8		㊦児童虐待防止対策推進事業	児童虐待防止対策の推進を図るため、市町村が実施する乳児家庭全戸訪問事業等の児童虐待防止対策を支援する。	11,014
9	環境森林部	㊦海岸漂着物地域対策推進事業基金積立金	国の海岸漂着物地域対策推進事業に係る補助金を宮崎県環境保全基金に積み立てる。	67,381
10		㊦海岸漂着物発生抑制対策事業	海岸の良好な景観及び環境の保全を図るため、宮崎県環境保全基金を活用した広報活動を通じて、海岸漂着物等の効果的な発生抑制対策を実施する。	7,204
11		㊦森林・山村多面的機能発揮対策事業	森林の有する多面的な機能を発揮させるため、地域の活動組織が実施する森林の保全管理や山村活性化の取組を支援する。	4,860
12		【公共】森林環境保全林道整備事業	老朽化が進む林道橋の安全な利用に資するため、補修及び改良工事を支援する。	9,920
13		森林整備加速化・林業再生事業	効率的な国産材の生産体制を確立するため、素材生産・木材加工・バイオマス利用施設の整備等を支援する。	3,848,348
14	農政水産部	「農」と「企業」のみやざきフードビジネス創出事業	6次産業化に取り組む農林漁業者等を支援するため、相談窓口を設置し、相談対応やアドバイス等を行う。	20,000
15		活動火山周辺地域防災営農対策事業	桜島や新燃岳の降灰による農作物の被害を防止・軽減するため、降灰被害防止施設や機械等の整備を支援し、農家の経営安定を図る。	76,520
16		㊦海岸漂着物地域対策推進事業	海岸の良好な景観及び環境の保全を図るため、宮崎県環境保全基金を活用し、海岸漂着物等の円滑な処理を行う。〈農地海岸・漁港区域〉	5,000
17	県土整備部	㊦海岸漂着物地域対策推進事業	海岸の良好な景観及び環境の保全を図るため、宮崎県環境保全基金を活用し、海岸漂着物等の円滑な処理を行う。〈上記以外の区域〉	20,000
18	教育委員会	わくわくなるほど小学校理科教育プロジェクト事業	小学校の理科担当教員の授業力向上等を図るため、サイエンスアドバイザー等を研修会に講師として派遣する。	305
19		通学路安全推進事業	通学路の安全を確保するため、通学路安全対策アドバイザーを派遣し、学校・教育委員会・関係機関等の連携による通学路の合同点検や安全対策の検討を行う。	1,800
20		㊦特別支援学校センター的機能充実事業	地域内の小中学校等に対するセンター的機能の充実を図るため、特別支援学校に理学療法士や言語聴覚士等の外部人材を派遣するとともに、授業力向上のための研修等を実施する。	23,348
21		㊦特別支援教育エリアサポート体制強化事業	地域の実情に応じた特別支援教育を推進するため、各地域の拠点となる学校に、子どもの教育ニーズに応じた支援に関する情報提供等を行う合理的配慮協力員を配置する等、地域への支援体制の強化を行う。	13,308
22		㊦子どもと本をつなぐみやざき読書ネットワークフォーラム事業	子どもの読書活動に取り組む団体等のネットワーク化を図るため、全国の関係団体等を対象としたフォーラムを開催し、読書活動の普及・啓発、情報交換等を行う。	5,000
23		国道発掘調査	国が実施する大淀川河川氾濫防止工事箇所における遺跡の発掘調査を行う。	55,489
合 計				5,576,013